
そこに居るのは誰か。(超短編)

me-fa

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

そこに居るのは誰か。（超短編）

【Nコード】

N8223P

【作者名】

m e - f a

【あらすじ】

ただひとつの部屋で起こる物語。

（前書き）

かなり短いです。

見る人によっては理解出来ないかもしれません。

俺は今、Y o u t u b eの動画を見ているのだ。
だが今日はいつもと違う。

俺の後ろに誰かが居るのだ。

「部屋」というこの密室空間で居るのはただ俺だけだ。
なのに誰かが居る。居るのに居ない、いや居ないの居る。
あれえどっちだろう。

「おい、聞いてんのか。」

今、明らかに、この静かな暗い部屋の中で、声がした。
でもこの部屋に居るのは俺だけ。

いや、実際俺は振り向いては居ない。

つまり部屋の中に居るのは俺ひとりとは限らない。
でもひとつ言える。

この部屋は鍵がかかっている。

あれは四年前。俺は引きこもりになった。

思い出したくない。いや何があったかも忘れてしまった。

今の俺はもはや理由なしでこの部屋に居る。

理由なんてない。生きている理由すらない。

なんて悲しい人生だ。いや、今の俺は人のらしい生活をしていない。

だから人でもない、「人生」とも言えない。

ここに居るのは誰だ。もしかしたらこの部屋には誰ひとりいないの
かもしれない。

「いい加減こっちを見る。」

明らかに誰かの声がする。

居るんだきつと。

この部屋には必ず誰かが居る。
その中に俺は居るのだろうか。
俺は後ろを振り向いた。
なるほど、そういうことか。

終わり

それは 前からか これ前からか。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8223p/>

そこに居るのは誰か。(超短編)

2011年1月4日02時39分発行